

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

直江津東中学校区すこやかネットワークだより

平成30年度 第8号
平成31年1月15日発行
＜発行・編集＞
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
(上越市立直江津東中学校内)
TEL: 025-543-2729
FAX: 025-543-4150
E-mail: higashi-cs@jorne.or.jp

生徒指導特集

直東学園5校の共通の目標は、「児童生徒の学力向上を図るために、よりよい人間関係が築かれた規律ある落ち着いた学年、学級づくりを実現していく」です。このことを実現するために、以下3点から具体的な取組を進めています。

リーダーシップ・フォロワーシップの育成

各学校の規模・実態に合わせて、行事や児童会（生徒会）活動、清掃等で、同学年間や異学年間でかかわり合う場面を多く設定してきました。中学校区で実施している「学校生活調べ」のアンケートにおいて、「みんなで活動することが楽しい」「仲間と仲良く過ごしている」といった項目で肯定的評価をしている子どもの割合が高いことから、仲間を支える・支えられるといった環境が整ってきていると考えられます。



春日新田小学校 いじめゼロ宣言

切れ目のない生徒指導

定期的に生徒指導部推進委員会を開催し、情報交換を通して児童生徒の実態を把握し、生徒指導上の課題を共有し、各学校における学年・学級づくりの改善に生かしています。

また、中学校区で共通の「生活のきまり」を設定し、学校の実態に合わせて徹底することで、小中間での指導の継続化を図っています。この取組は、学校間での指導のギャップをなくし、また小中学校でのスムーズな移行を図ることに役立っています。

「いじめ見逃しゼロスクール集会」の工夫・改善

11月21日(水)に中学校区の「いじめ見逃しゼロスクール集会」を行いました。小学6年生と中学1年生が互いの交流を通し、「いじめを絶対にしない、見逃さない」という意識を高める集会となるように、検討を重ねてきました。

今年度も小中での共通のアンケートを実施し、この結果から「自校のアクションプラン」を展開し、集会当日に実践発表を行いました。

集会の後半では、県内の学校が作成した「いじめ見逃しゼロPRビデオ」やNHK提供の「ネットいじめについて考えるビデオ」を視聴し、考えたことや気付いたことについてグループトークしました。「いじめを見逃さない、許さない。」といった視点に立ち、小中学生が一同に会して話し合いが進められたことに大きな意義がありました。一人では勇気が出なくてできないことでも、「いじめ」について一緒に考えた中学校区の仲間となら一緒に行動することができます。今回の集会が、その第一歩につながればと考えています。



いじめ見逃しゼロスクール集会

今後とも学校・家庭・地域でいじめを許さない、見逃さない風土をつくっていきましょう。

北諏訪小学校の取組

みんなでつくる“きずな集会”

今年も全校が一つずつ仕事を担い、みんなで「きずな集会」をつくりあげました。看板作り、全校合唱、ゲームなどの他に、「絆五七五」を全校に募集するプロジェクトもありました。また、いじめをなくすためのメッセージを子どもと大人でカードに書いて掲示し、伝え合う活動も行いました。

高学年による劇では、日常にありがちな、仲の良い人との活動を好み、そうでない人との活動には消極的になる場面が提案されました。劇を見た後に「これでいいのか？ どうしたらいいのか？」について、縦割り班で話し合いました。見に来てくださった大人の方にも参加していただきました。「劇のような姿では、よくない。」ことを確認し、仲を深めるためのアイデアがたくさん出されました。

「誰とでも仲良く」ということは、みんなの願いです。色々な場面でたくさんの関わりをもつ中で、相手の良さを見付けたり自分を分かってもらったりして仲を深めていくことができたらいいなあとと思います。すぐにできなくても、少しずつ、ゆっくりと。成果を急がず、根気強く・・・。



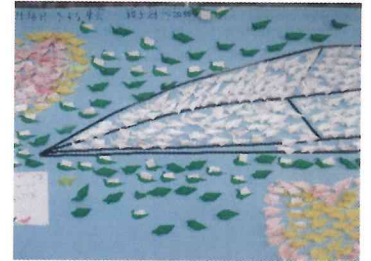
【高学年によるテーマにせまる劇】



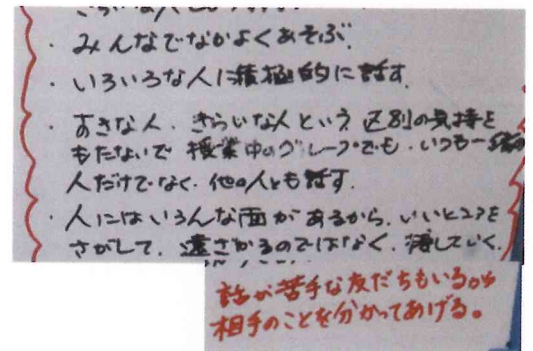
今年のテーマ

誰とでも仲良く活動しよう

～誰とでも仲良くするにはどうしたらいいのかな？～



【いじめゼロを目指すメッセージ】



【劇の後の話し合い】

保倉小学校の取組



絆を深め、全校で楽しんだ「ほくらっ子祭り」

12月4日(火)に「ほくらっ子祭り」を開催しました。1年生から6年生の子どもたちがそれぞれの学級でお店を考え、全校で楽しみました。もぐらたたきや占いやさん、お化け屋敷など楽しいお店ができました。企画も準備も設営も、全部自分たちで行い、学級の仲間と絆を深める取組となりました。



【もぐらたたきやさん】

地域の人とかかわりを深め、自己肯定感をはぐくんだ「ほくら元気祭」

12月11日(火)は、「ほくら元気祭」を開催しました。これは、保倉地域の方たちを元気にしようと、6年生が企画・準備したイベントです。「小さなクリスマスツリー」を作るコーナーやお茶とマッサージでくつろぐコーナー、地域の方と将棋やオセロで対決できるコーナーなど、アイデアいっぱいに取り組みました。自分たちの力でたくさんの地域の人を笑顔にすることができて、「役に立つ自分」を感じていました。

おうちの人からの「あったかメッセージ」で「ほくらの太陽」完成

11月30日(金)の「ほくら人権の日」を盛り上げようと、PTA総務部の計画で「ほくらの太陽」を作ることになりました。子どもたちの手形には、「いつも笑顔をありがとう。あなたは家族の宝ものだよ」「お母さん、困った時に助けてくれてありがとう」と、温かい言葉が書かれていました。思いやりの手形でできた「ほくらの太陽」は、保倉の地域や子どもたちを温かく照らしてくれています。



有田小学校の取組



縦割り班活動の充実～リーダーシップ・フォロワーシップの育成～

6月の縦割り班遠足では、2コースに分かれて、旧小猿屋小学校をめざしました。遠足を通して、下学年をリードする高学年、班のみんなと協力しようとする下学年とそれぞれの立場で頑張り楽しむ子どもたちの姿が見られました。

11月には、「有田っ子祭り」で、スタンプラリーで回るブースの計画、準備、運営をペアの班で行いました。どの班も、楽しめて、ごみをあまり出さないエコなブースで、短時間の準備時間のものを工夫していました。全校で楽しむことができ、各班のみんなと協力することができた「有田っ子祭り」でした。



【大成功の有田っ子祭り】

いじめ見逃しゼロ取組月間の取組

10月30日（火）の全校朝会で、いじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。初めに、「みんなの学校生活アンケート」の結果を提示しました。その中で、「どんな理由があってもいじめはいけない」の結果をもとに、生活委員会が「これは許されるの？」の劇をしました。そこから、どんな理由があってもいじめはいけないということを全校で学びました。その後、各学級で「いじめゼロ宣言」を考え、11月のめあてに掲げて取り組みました。



【いじめ見逃しゼロスクール集会での生活委員会による劇】



【各学級のいじめゼロ宣言】

お互いのよさに目を向け、切ない思いをしている人をなくし、楽しい学校・学級になるように日々取り組んでいるところです。

春日新田小学校の取組



もしいじめを見付けたら、どうしたらよいのだろう ＜校内いじめ見逃しゼロスクール集会＞

6月の集会では、「いじめとは何か」を全校で確認しました。11月の集会ではそれを受けて、「いじめを見付けたらどうしたらよいのか」ということを考えました。注意できなくても相談する、いじめだとはっきりしなくても言う、複数のおとなに教えるなど、黙ってはいけないこと。そして、「告げ口と報告」の違いについても確認しました。

また6年生から、みんなが仲良くなるために、なかよし班（縦割り班）清掃の後にハイタッチをして解散するというアクションプランが提案されました。

なかよし班活動で「はるごんパワー」を集めよう

今年度は、なかよし班での活動の場を増やしています。絵画作品の鑑賞をなかよし班で回ったり、ふじの実キッズでは、なかよし班のメンバーの教室に行ってアトラクションに挑戦したりしました。読み聞かせやなかよし班遊びなども行い、交流を深めています。

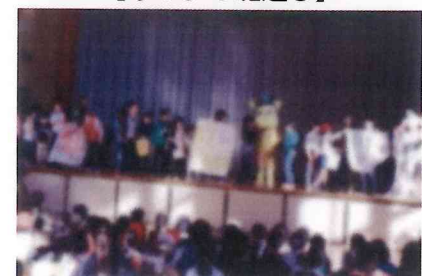
そして、子どもたちが楽しみにしているのが「はるごんパワー」です。今年誕生したキャラクターはるごんは、子どもたちに大人気。みんなががんばったりなかよくなれたりすると、はるごんパワーのプレゼントがあります。なかよし班活動でもたくさんのパワーをもらい、子どもたちは大喜びでした。



【動画を見て考えました】



【なかよし班遊び】



【はるごん登場！】

直江津東中学校の取組



☆ いじめ見逃しゼロ強調月間の取組 ～「ありがとう」と「感謝」でつながる東中魂～ ☆
生徒会主催の「いじめ見逃しゼロ強調月間」に各専門委員会が様々な活動を展開しました。「ありがとう」や「感謝」をテーマに、学校中に活動の輪が広がっています。



左の写真は生活委員会と上教大の院生のコラボ企画です。2学期に行われた行事が大成功となったのは、様々な方々の協力や支え、正しい行動をすることができたからです。学校生活を正しく送ることの良さをメッセージに載せています。

また、学習・放送・広報・安全・体育・保健・環境・給食・音楽の各委員会も活動を展開しました。人との



関わりを前向きにする「ありがとう」の気持ちを大事にして、いじめをしない、見逃さない雰囲気が高まっています。

☆ いじめ見逃しゼロスクール集会 ☆



11月21日(水)に校区内の小学校6年生を迎えて、いじめ見逃しゼロスクール集会を開催しました。最初に緊張を解くゲーム、各学校のアクションプランの発表、SNSについての動画を見て意見交流をしました。

中学生のリーダーシップと各小学生の協力もあって、いじめをしない、見逃さないために充実した話し合いが行われました。



これからもよろしく 4小学校6学年「なかよし交流会」(会場 春日新田小)

12月3日(月)に北諏訪小、保倉小、有田小、春日新田小の6学年児童が一堂に会し、「なかよし交流会」が開かれました。これまで子どもたちは交流的な学習や親善水泳大会を通して仲良くなってきました。今回の活動では、小学校卒業・中学校入学をみすえて、時間をとって仲間づくりの活動を行い、交流をさらに深めて進学に向けての期待が高まるようにしました。

初めの自己紹介では、緊張や恥ずかしさがあった、なかなか互いに声をかけづらかった子どもたちでした。しかし、交流のゲー



【緊張した自己紹介】



【打ち解けてきた交流のゲーム】

ムを重ねていく中で、だんだんと打ち解けていく様子が見られました。

当日は、残念ながら市内でインフルエンザが流行しつつある時期にかかり、全員マスク着用での参加となりました。互いの表情がはっきりと分かりづらいことが残念でした。しかし、しっかり相手の気持ちを分かろうと真剣に耳を傾ける6年生の姿に頼もしさを感じました。中学校に進学後、すぐに仲間同士で励まし合い、元気よく新しい生活のスタートを切ってほしいと願っています。